



2021年1月26日

各位

会社名 株式会社歯愛メディカル
(コード番号 3540、東証JASDAQ)
代表者名 代表取締役社長 清水 清人
問合せ先 取締役経営管理部長 三好 誠治
TEL 076-278-8802
URL <http://ci-medical.co.jp/>

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえて、2020年10月20日に公表した2020年12月期の通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2020年12月期通期連結業績予想数値の修正（2020年1月1日～2020年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 33,900	百万円 3,300	百万円 3,400	百万円 2,200	円 銭 220.00
今回修正予想 (B)	37,393	4,669	4,741	2,882	288.24
増減額 (B-A)	3,493	1,369	1,341	682	
増減率 (%)	10.3%	41.5%	39.4%	31.0%	
(ご参考) 前期実績	28,763	2,100	2,141	1,505	150.56

2. 修正の理由

通期業績は、新型コロナウイルス感染症の拡大等の影響を踏まえ、昨年10月に発表した業績予想を上回る見込みとなりました。当社においてはグローブ、手指消毒剤等の感染対策商品の注文並びにネット注文比率が急増したことで、当第1四半期連結会計期間並びに当第2四半期連結会計期間において、出荷作業ならびに配送の遅延が発生しましたが、感染対策商品の需要拡大により当社の主力顧客である歯科医院を中心に売上高を押し上げるという結果をもたらしました。更には第4四半期連結会計期間におきましても、病院・一般診療所を中心に新規口座を開設されたお客様から、引き続きご注文を頂けたこと等も売上増加に寄与しております。各利益につきましても、上記の通り売上高の増加ならびに当社ロジスティクスセンターの稼働が高水準を維持し続けていること等から増益となっております。

また、厚生労働省による「新型コロナウイルス感染拡大防止等の支援事業（2020年4月1日から2021年3月31日までの感染予防対策費用が対象）」について、当社の主要なお取引先である歯科医院が対象となっていることも、通期業績に対して寄与したと考えております。

今年に入ってから寒波や発電燃料不足を受けた卸電力価格の急騰による、新電力事業を取り巻く環境が不透明な状況を鑑み、当第4四半期連結会計期間におきまして非連結の新電力事業子会社3社（四つ葉電力株式会社、ワレクトホールディングス株式会社並びに新潟県民電力株式会社）の株式取得価額に相当する投資有価証券評価損（特別損失）175百万円の計上を予定しており、本業績予想に反映させております。

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上